

産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 6 月 29 日

京都府知事 様



提出者

住 所 京都府 綾部市 とよさか町 12番地  
氏 名 カルビー株式会社  
中日本事業本部 京都工場  
工場長 毛利 剛宏  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0773-43-3211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出いたします。

事業場の名称	カルビー株式会社 中日本事業本部 京都工場
事業場の所在地	京都府綾部市とよさか町12番地
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成30年4月1日から平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	その他のパン・菓子製造業
② 事業の規模	66億1,800万円 (2017年度 製造品出荷額)
③ 従業員数	119人 (平成30年4月1日時点)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①②参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
工場長	製造課 品質保証課 生産支援課
	総務チーム 保全チーム (廃棄物担当、計画書記入)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (29年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	排出量	1,641.96 t	3,207.71 t
	(これまでに実施した取組) 動植物性残さ…(じゃがりこ)馬鈴薯を加工等した後に、不良部分を除去し、 廃棄ロスを削減。 汚泥…脱水処理。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	排出量	2,000.00 t	5,000.00 t
	(今後実施する予定の取組) 動植物性残さ…(フルグラ)有償物化が可能なものに関しては有償物化を進める。 汚泥…2018年6月脱水機更新。水分を小さくするように試行中。 ※新設ライン増加のため、排出量としては増加の見込み。		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類…動植物性残さ 取組…廃棄製品等を有償物になるように分別実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年度と同じ。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	2,720.35 t
	（これまでに実施した取組） 動植物性残さ…排水処理スクリーン残さの水切り(数値は把握できていない) 汚泥…脱水処理。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	4,400.00 t
	（今後実施する予定の取組） 動植物性残さ…(じゃがりこ)乾燥機による減容化を検討中。 汚泥…2018年6月脱水機更新。水分を小さくするように試行中。		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	海洋投入処分を行った	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	海洋投入処分を行う	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

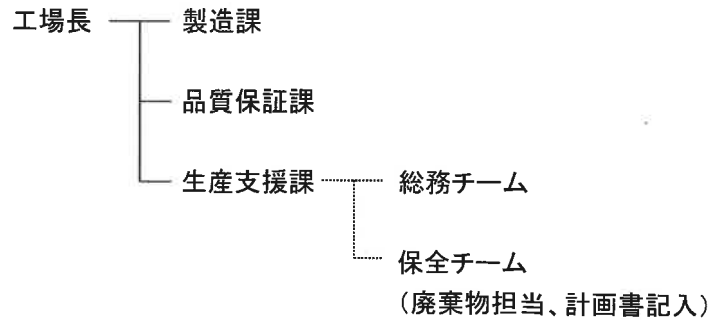
## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	全処理委託量	1,641.96 t	487.36 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	87.18 t	487.36 t
	再生利用業者への 処理委託量	1,539.38 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	15.40 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	全処理委託量	2,000.00 t	600.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	480.00 t	600.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	1,500.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	20.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (29年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	排出量	0.62 t	5.22 t
	(これまでに実施した取組) 廃プラスチック類・・・有償物になるよう分別。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	排出量	1.00 t	100.00 t
	(今後実施する予定の取組) 廃プラスチック類・・・更なる分別の実施。 廃棄資材を出さない生産管理を実施。 ※新設ライン増加のため、排出量としては増加の見込み。 (増加量根拠は、同様製品を製造している工場の規模からの推測値)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

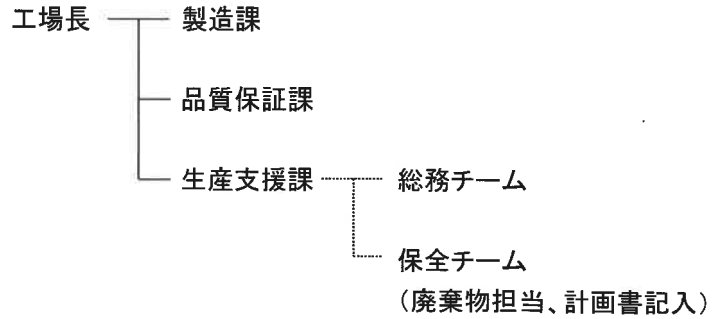
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	海洋投入処分を行った	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	海洋投入処分を行う	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	全処理委託量	0.62 t	5.22 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.62 t	5.22 t
	(これまでに実施した取組)		



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃プラスチック類
	全処理委託量	1.00 t	100.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	1.00 t	100.00 t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	排出量	0.27 t	0.56 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	排出量	0.50 t	1.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

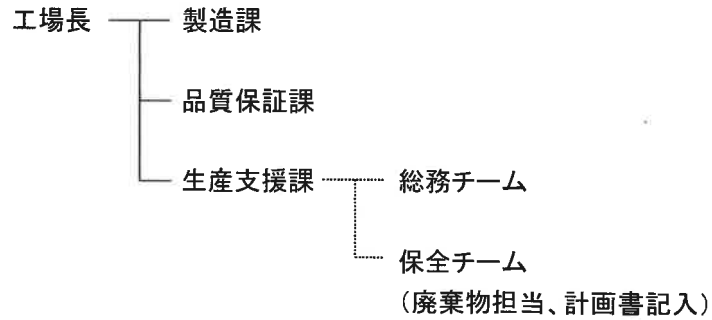
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	海洋投入処分を行った	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	海洋投入処分を行う	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	全処理委託量	0.27 t	0.56 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.27 t	0.56 t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	全処理委託量	0.50 t	1.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.50 t	1.00 t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (29年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	排出量	0.02 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	排出量	0.05 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	海洋投入処分を行った	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	海洋投入処分を行う	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

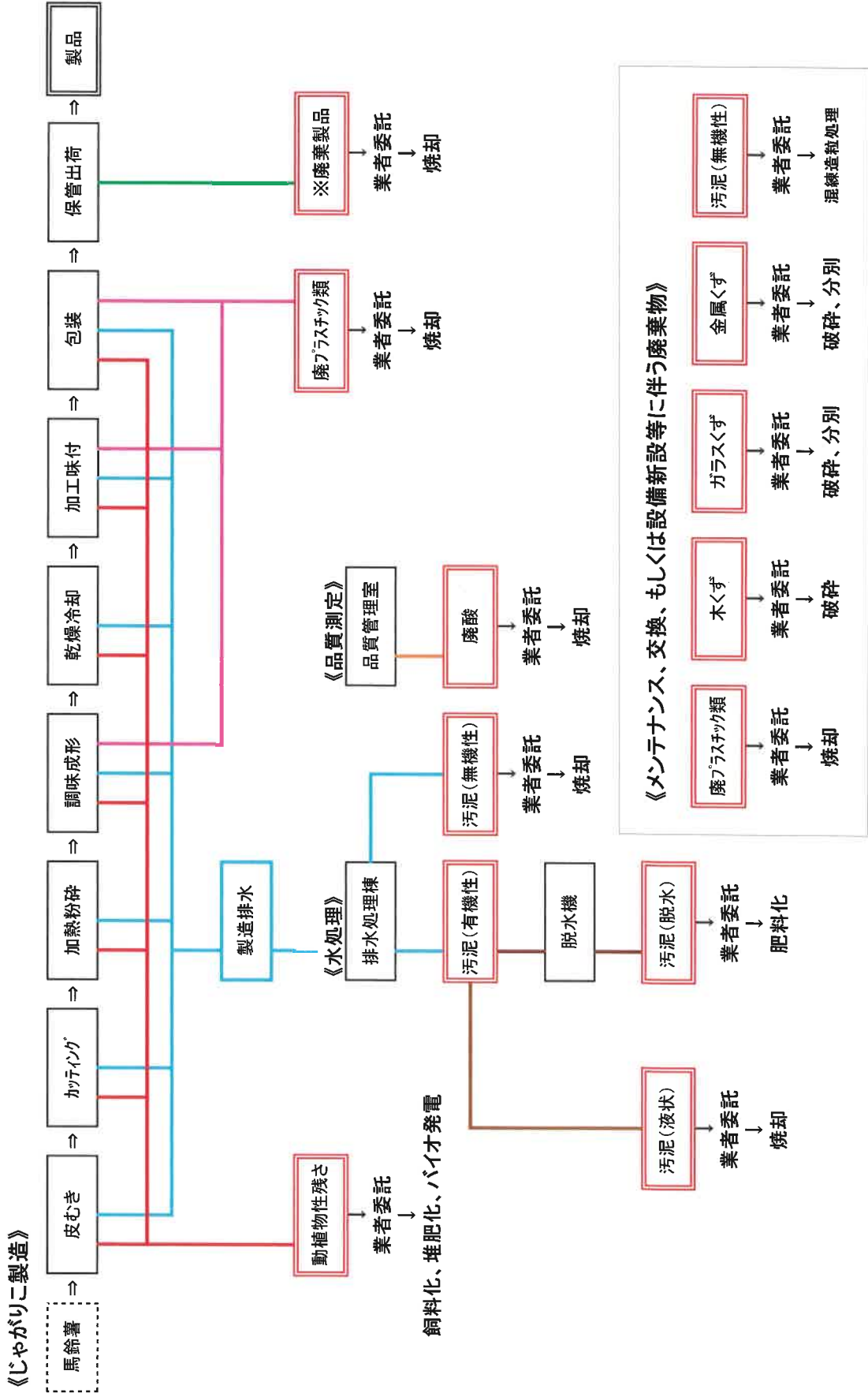
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	全処理委託量	0.02 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.02 t	t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)		



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	-
	全処理委託量	0.05 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.05 t	t
	認定熱回収処理業者への 処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収処理業者以外 の熱回収を行う業者への処 理委託量	0.00 t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

# 別紙①

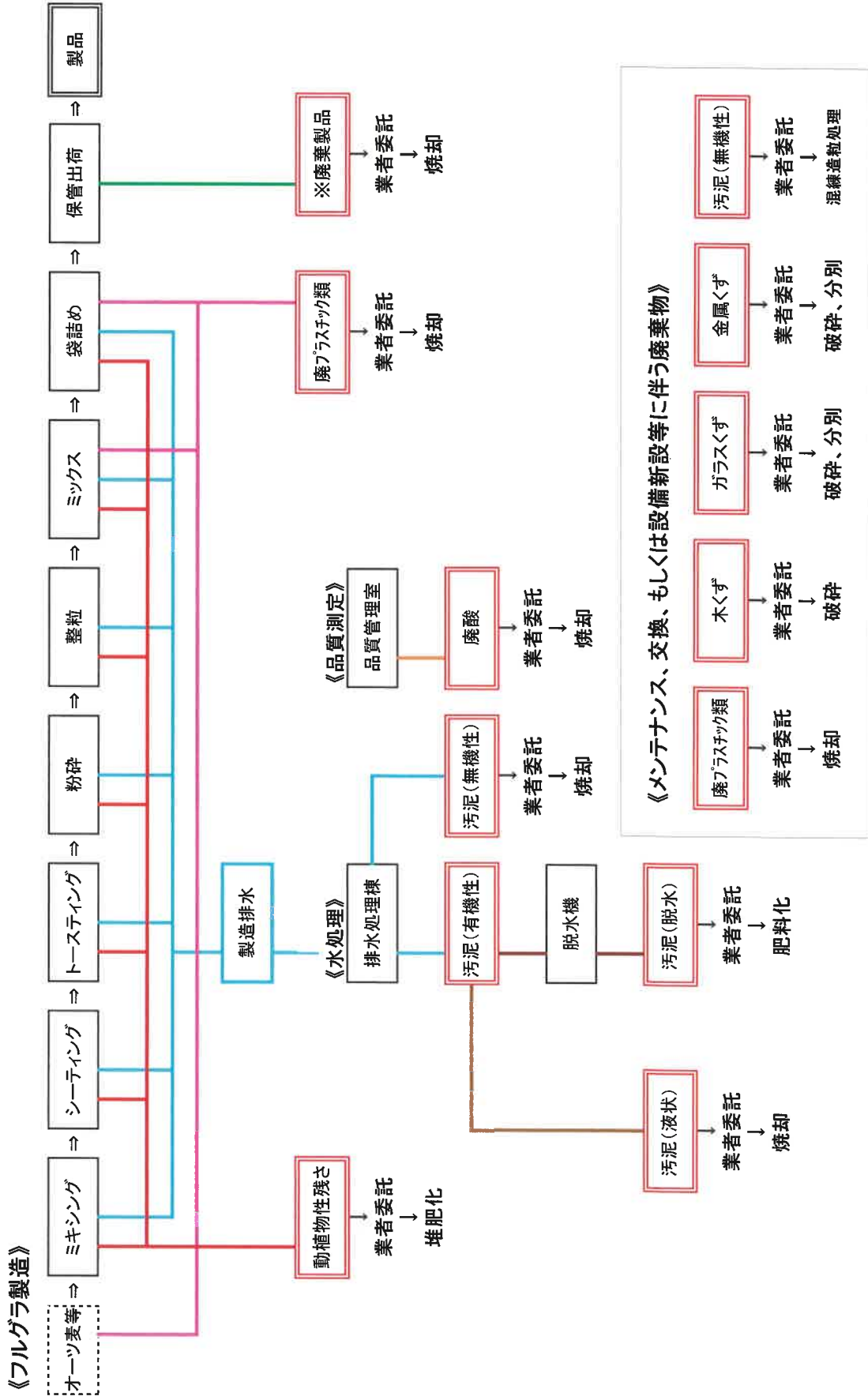
## 産業廃棄物の一連の処理の工程



※廃薬製品…動植物性残さ、可燃物、廃プラスチック類の混合廃棄物

# 別紙②

## 産業廃棄物の一連の処理の工程



※廃棄製品…動植物性残さ、可燃物、廃プラスチック類の混合廃棄物